

災害から1年 加藤登紀子さんと共に



加藤登紀子さんが現地で作詞、作曲された歌です

今どこにいますか

今日一日を生きましたね

あしたのために眠りましょう

かなしみはあなたの胸で

大きな愛に変わるでしょう

2012年6月23日(土) 13時~17時

参加費
無料

会場 城西国際大学 東京紀尾井町キャンパス 1号館地下ホール
(東京都千代田区紀尾井町3-26)

定員 160名(先着順)
(定員を超えた場合は別室での映像視聴)

対象 全国各地で支援・復興活動を行っている市民及び団体、行政関係者等

申込先 メールまたはFAX(詳細は裏面参照)

主催 城西国際大学、男女共同参画と災害・復興ネットワーク
共催 女性と健康ネットワーク、NPO法人全国女性会館協議会、全国地域婦人団体連絡協議会、公財・日本女性学習財団、JAWW(日本女性監視機構)、北京JAC、男女共同参画と災害・復興を語り継ぐネットワーク
後援 内閣府、復興庁(申請中)

お問合せ

男女共同参画と災害・復興ネットワーク

E-MAIL saigai.gender@gmail.com

FAX 043-239-7501

プログラム

開会挨拶

13:00~13:15 水田宗子(学校法人城西大学理事長)
堂本暁子(男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表)

来賓挨拶

中川正春さん(内閣府特命担当大臣 防災、男女共同参画)

第1部

この1年、人をつないで

13:15~13:45 全国の女性たちがネットワークでつながり、男女共同参画野視点で災害復興を考え、行動してきたこの1年のレポート

3.11から1年:被災地から伝えたいこと

「コミュニティ『さんさカフェ』を始めたわけ」 内海明美さん(宮城県)

第2部

13:45~15:05

「体験を記録にまとめて」 佐々木美代子さん(岩手県)

「もう原発はいらない」 橘柳子さん(福島県)

「障がいをもつ女性と災害」 鈴木絹江さん(福島県)

「自分たちのことばで呼びかけた『女性の防災宣言』」 菅野澄枝さん、緑上浩子さん(宮城県)

第3部

15:05~15:45

今後に向けて

命を結ぶ:加藤登紀子さんの歌とトーク

加藤登紀子さんに、歌と語りでこの1年を振り返り、今後への思いを語っていただく

第4部

16:00~17:00

♪今どこにいますか

3.11の大震災をうけて、震災から6日後に、登紀子さんが被災地の人々の事を思い、ギター1本で作上げたのがこの曲。それから1年、南相馬、陸前高田など被災した各地を訪れ、コンサートを聞き、人々と語り合い、心通わせてきた。

♪命結一ぬちゆい

計画的避難区域に指定された福島県で5月25日故郷を離れて行かなければならぬ人たちのためのコンサートを開いた。飯館村が大切にしてきた「までい」という言葉をもらって歌詞を完成させた。

17:00

閉会

お申し込み方法

下記を明記の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。

※お送りいただいた個人情報は目的以外に使用いたしません。お問い合わせは、前日(6/22)までとなります。

- ①氏名(ふりがな)
- ②住所
- ③所属団体名
- ④電話&FAX番号
- ⑤メールアドレス

▼送り先▼

E-MAIL saigai.gender@gmail.com

FAX 043-239-7501



会場案内



城西国際大学 東京紀尾井町キャンパス 1号館地下ホール

◆住所

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26
HP <http://www.josai.jp/access/index.html>

◆交通アクセス

- ・地下鉄有楽町線 麹町(こうじまち)駅1番出口より徒歩約3分
- ・地下鉄半蔵門線・南北線 永田町(ながたちょう)駅9番出口より徒歩約5分
- ・地下鉄丸の内線・銀座線 赤坂見附(あかさかみつけ)駅D出口より徒歩約8分
- ・JR中央線・総武線 四ツ谷(よつや)駅より徒歩約10分